

西東京市男女平等推進センター「パリテ」登録団体紹介

国際ソロプチミスト東京ー西

国際ソロプチミストとは、仕事に従事している女性の世界的な組織で人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。1921年にアメリカで80名の女性によって創設され、世界に広がりました。

ソロプチミストの原点は奉仕です。特に「女性と女性の生活の向上」を目指しています。全てのソロプチミストが心をひとつにして援助の手を必要としている人々のために奉仕します。

日本では1960年に最初のクラブが発足し、現在は全国に513クラブ、約12,300名の会員が活動しており、国連にも協力し、NGOとして数少ない総合協議資格を持ち、国連機関の活動を支援し、連携して活動しています。

私たちは宗教団体や政治団体とは一切関わりなく、純粋に奉仕活動を行っています。

「国際ソロプチミスト東京ー西」は

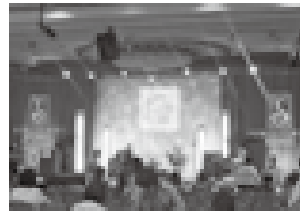
1989年に発足し、今期で25周年を迎えます。

西東京市を中心とした地域社会のみならず国内外に向けて寄付や支援を続けています。

公益財団法人 ソロプチミスト日本財団の顕彰事業にも協力し、地道なボランティア活動や国内外へ奉仕事業を行っている団体や個人(中・高校生・大学生も含む)を発掘し、表彰します。奉仕資金はチャリティバザー・チャリティ観劇会など。

主な奉仕事業

- 西東京市社会福祉協議会ほか、市内のNPO団体への寄付・活動資金援助
- 市内数か所への植樹、電波時計・AED寄贈
- フィリピンの子供らへ教育資金援助
- インドネシア熱帯雨林再生プロジェクトに参加(バリ島に植樹)
- 雛祭り茶会を通して地域との交流
- 多摩六都科学館との共催事業
- パリテまつりに参加
- 25周年記念「水谷修先生 講演会」こもれび小ホール
- アメリカ連盟大会(ハワイ・ホノルルで開催)に出席
- 「スポーツ祭東京2013」開催に向けて物品の寄贈



▲2012年ハワイ・ホノルル アメリカ連盟大会



▲2012年12月多摩六都科学館にて子どもたちへの準備中

様々な活動を通して会員間の信頼と協力のもと、力を出し合い奉仕活動を続けています。ソロプチミストの活動を理解し、奉仕を共にするお仲間を探しています。興味をお持ちの方は、下記クラブ事務局までお問い合わせください。「国際ソロプチミスト東京ー西」事務局 会長：伊藤たかよ ☎042-465-0617

団体登録

(男女平等推進係)

男女平等参画社会の実現をめざして活動するグループを支援します。団体登録をしていただくと、次のとおり施設をご利用いただけます。

活動室

- グループ活動や、活動の際の保育室としてご利用いただけます。(無料)
- 登録団体は2ヶ月前(その他の方は1ヶ月前)から予約申し込みができます。
- 利用時間 午前9時～午後10時

団体連絡箱

グループで作成したチラシなどを配布できるロッカーです。申請をしていただくと、ご利用いただけます。

愛称「パリテ」とは…
フランス語で“平等な”という意味です。

- ◆企画・編集◆ 男女平等推進センター企画運営委員会
- ◆発行◆ 西東京市生活文化スポーツ部 協働コミュニティ課 〒202-0005 西東京市住吉町6-15-6 住吉会館内 ☎042-439-0075

- ◆企画運営委員会委員◆ 加藤真理、金子馨子、齋藤三枝子、田崎吉則、鶴崎紀子、成田啓子、松本和子、本橋里実
- ◆制作◆ 株式会社ドゥ・アーバン

- ▶ご意見、ご感想をお寄せください。情報誌「パリテ」は西東京市のホームページからもご覧いただけます。
<http://www.city.nishitokyo.lg.jp>
- ▶Vol.11の表紙は、「男の料理指南」の太田さんファミリーに登場していただきました。

Access



編集後記

2020年のオリンピック招致に湧き上がった9月。東京での開催が決定したことで、人々に元気がみなぎりました。環境への不安はまだ拭い去れませんが、オリンピック開催に向けて安心できるニュースが待ち遠しいです。
加藤真理

人口の4人に1人が65歳以上。誰もが介護や看護や子育てを担う超高齢化社会に突入し、仕事と家庭のバランスを家族や会社や地域でどう取り組むのか…。渥美由喜さんの講演は目から鱗の衝撃でした。
齋藤三枝子

渥美さんの職業人、家庭人、地域人の3本柱は、男女問わず必須の価値観だと思いました。男性としては、仕事への効率を上げ、短時間で成果を上げつつ、地域、家庭でも役割を果たしていく、そんな風になりたいと思っています。
田崎吉則

(女性学)の講座を2年企画して受講者から大好評であった。男女平等参画社会の実現への一歩として、作られたジェンダーに気づき一人一人の意識の変革が重要だと思う。毎年「ジェンダー」の講座を継続してもよいのでは？
松本和子